



第23号
令和6年1月号

まえばし教育通信

1月の教育委員会主な行事予定表

日付	行事名	場所	担当課	連絡先
1月5日～ 同月7日	新春お楽しみ会 (5日：おはなし会 6日：冬の昔話・民話のおはなし会 7日：紙芝居ライブ)	前橋こども図書館	図書館	230-8833
1月7日	はたちのつどい	日本トーター グリーンドーム前橋	生涯学習課	212-4033
1月13日	こどもエコクラブ交流会 まえばしこどもエコフェスタ	児童文化センター	教育支援課	224-2548
1月27日～ 2月4日	前橋・高崎連携事業文化財展	前橋市 総社歴史資料館	文化財保護課	280-6511

【始業式の日程】1月9日 市立幼稚園、小・中・特別支援学校・高等学校 始業式

『前橋市では子どもたちを中心に、様々な取組を進めていきます』



令和6年度から学校の夏休み、冬休み期間を変更します

担当：学務管理課 連絡先：027-898-5816



本市では、令和6年度から、市立の幼・小・中・特別支援学校の夏季休業日について、7/21～8/26を7/21～8/31に変更します。また、冬季休業日については、12/24～1/6を12/25～1/6に変更します。今回の変更は、猛暑による熱中症の懸念から体育の授業や外遊びなどが実施できないという現状を鑑み、夏の酷暑から子どもたちを守るということが主な目的となります。詳しくは教育委員会からの通知等をご覧ください。なお、夏季休業日の5日間延長に伴い、預かり保育・放課後児童クラブなどの実施について、関係機関への協力をお願いしております。

部活動の地域移行を段階的に進め、子どもたちの多様な経験の場を創出します

担当：学校教育課 連絡先：027-898-5862

本市では、中学校の部活動の地域移行を段階的に進めていくための1つとして、試行的に令和6年2月から4月の第2土曜日・日曜日を、原則、部活動を行わない日とすることとしました。子どもたちが自由に、様々なスポーツや文化活動を経験する機会が増えることを期待しています。これらの取組を踏まえて、今後の部活動の地域移行について、引き続き検討していきます。詳しくは教育委員会からの通知等をご覧ください。





前橋市立幼稚園が大切にしていること

担当：教育支援課 連絡先：027-230-9089

①幼児期の大切な学びである遊び ②「やってみよう！」と思える環境* ③子供の心に寄り添う教師の姿勢

前橋市立幼稚園では以上3点を大切に、「幼稚園教育要領」に則った保育を行っています。子供たちが安心してのびのびと自己発揮しながら生活することで、小学校以降の教育や生きる力の基礎を育てています。

*「人・物・場」など子供たちの周囲にあるもの全てが環境。環境を通して、子供たちは学んでいます。

【まえばし幼稚園】

友達と一緒にコンテナや椅子を準備し、これから始める遊びの相談をしています。それぞれ考えを主張しながらも、意見を伝え合っています。友達と一緒に遊びたいという思いが土台となり、自分たちで遊びを進めていく力が育っていきます。



【おおご幼稚園】

園庭でシロツメクサを見付けました。見つけたシロツメクサを先生に見せています。先生は子供の言葉に耳を傾け、子供の思いを受け止めています。先生に気持ちを受け止めてもらえることで、自己肯定感・思いやりの心・自然への興味関心等が育っていきます。



【宮城幼稚園】

友達と一緒に砂場で遊んでいます。これまでの経験を生かし、砂を掘る深さや水の量を考えて湖を作っています。次第に遊びのイメージが共有され、遊びが広がっています。砂や水の特性に気づき、思考力や協同性等が育っていきます。



～教育長の想い 12月教頭会議 教育長あいさつから～

出会いの数だけ学びがあると思えた秋でした。その中の一つを紹介します。

11月にオーケストラの指揮者の方とご一緒した際、「指揮者として大切にしていること」の質問に対する答えに聴き入りました。

「指揮者として良い演奏とするために、その場の息を合わせるということが大切です。漢字で「自ら」の「心」と書いて「息」というとおり、息を合わせるということは、心を合わせていく作業です。そして、指揮者、演奏者、観客の皆さんの息と心があって初めて良い演奏会になります。指揮者の役割は、同じ空気を共有し、会場の息を合わせるということなんです。」 そうおっしゃっていました。

その話を聞いて思い浮かべたのは学校です。担任の先生はクラスの、教頭先生や校長先生は学校全体の指揮者と言えるでしょう。そして、良い学校運営を考えたら、学校の中だけでなく、地域と息を合わせていくことも大切と言えます。初めての学校、初めて会う児童生徒、先生方、地域の方々。息が合うまでに時間がかかることもあると思います。

また、息をするとはすなわち呼吸することですが、呼吸の呼は吐く、吸は文字通り吸うことです。吸うより吐く方が先なのです。良き理解者を増やすために、情報発信や感謝の気持ちの伝達、素早いお詫びなど、なるべく私の方から動くよう心がけています。人間関係でベースができれば物事はスムーズに動き出します。サポーターが増え、いざとなったら力を貸してくれ、リスク管理にも繋がります。

学校は地域をつくっています。学校と地域全体で同じ空気を共有し、良いハーモニーを奏でる指揮者を目指していただきたいと思います。